

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板



- (広報あきた9月16日号の特集「まち歩きのススメ」の記事を読んで)おもてナビをダウンロードして試してみた
いなあ〜と思ったものの、スマートフォンは持ってない。いずれスマートフォンにしたらAコースをまち歩きしたいです。あつ、貸し出しもして
るのですネ(エイプリルさん 41歳・飯島)
- 先日、雄和の温泉ユアシスへ行ってきました。少し熱めのお湯でしたが、お肌がなめらかなになり、とても気持ち良かったです。セット入浴券ぜひ購入したいと思います
(浅野祥子さん 49歳・土崎)
- 実りの秋。夜長に楽しく一杯！秋田のお酒がおいしい時期になりました。キタスカまつり、文化会館での吉田正記念オーケストラ、土崎図書館まつりなど、「芸術の秋」「読書の秋」をゆっくり楽しみたい
です(ミナトのベンチヤンさん 62歳・土崎)
- 今年はずり口病が大流行でした。わが子もずり口病、そしてプール熱にかかり大騒動
でした。冬に備えて今度はインフルエンザの予防接種をしたい
と思います(佐藤美月さん 24歳・新屋)
- 毎号、ごみ減量速報に注目
していますが、目標達成でき
ないどころか、広報あきた9
月16日号で秋田市の家庭系ご
み排出量は全国平均よりも多
いと知り、二重のショックで
した。わが家では子どもの菓
子の空き箱もレシートも紙ご
みとして分別し、プラスチック
類は回収してくれるスーパ
ーがあるので卵パックなど持
参しています。習慣にすると
苦ではありませんが…(松橋
早苗さん 36歳・山王)
- コインバス、とても良い取
り組みですネ。バスを利用す
ることにより、高齢者の自動
車での交通事故が減るとい
いですね(はるとのジイさん
44歳・仁井田)
- コインバスでどこかへ行き
たい。今からわくわくしてい
ます。早く来ないか待ち遠し
いです。友だちと一番最初
に…。いろいろ考えています
(法ピーさん 71歳・川尻)

地域のお話 おしえて!!

茨島七丁目町内会が防災訓練などを実施

地域ぐるみで“防災意識”を育む

9月4日、茨島七丁目町内会が同地区周辺で防災訓練を行いました。訓練には約150人が参加し、地震や津波を想定した避難訓練や炊き出しなどに真剣な表情で取り組んでいました。

雄物川から近く、標高が低いため津波による被害が心配される茨島・卸町地区。茨島七丁目町内会などが主体となって「防災・防犯・子ども見守りマップ」を作成するなど、防災意識が強い地域です。茨島七丁目町内会長の細谷敏夫さんは、「日頃からマップで避難場所を確認し、自分の身は自分で守ることができるよう、心がけてほしいですね」と話します。もしものときの心構え…。地域みんなで育んでいます。



避難場所などが記載されたマップを地区の全世帯へ配布しました。



* 防災訓練(写真)や炊き出しの費用、防災マップの制作費には、市の「地域づくり交付金」が活用されています。



おしゃべりかわらばん



河辺子育て交流ひろばを利用している鈴木大心ちゃん(2歳)と祐子さん(河辺)

毎日遊びに来ています

河辺市民サービスセンターの子育て交流ひろばには毎日のように遊びに来ています。とても話しやすい保育士さんたちに子育ての相談をしたり、広場で知り合ったお母さんたちと楽しくおしゃべりしていますよ！

仲間と歌い続けます

合唱大好き人間が集まった平均年齢68歳の合唱団です。アルヴェきらめき広場は天井が高く、みんな大きな声でのびのび歌えました。12月4日にアトリオンで定期演奏会を開催しますので、ぜひ聞きに来てください。



エイジフレンドリーフォーラムで歌った秋田男声合唱団の嵯峨光雄さん(千秋)

完成が楽しみ！

お父さんと近くをよく歩いて、「どんな建物ができるのかなあ」って話していたんだ。見学した「にぎわい交流館」は来年に完成するって工事現場の人が説明してくれたよ。オープンしたら遊びに行きたいな。



中通一丁目の再開発地区工事現場を見学した信太心(じん)さん(明德小2年)

お出かけが増えそう

10月から始まったコインバス事業は、70歳以上の人は証明書を見せると100円で路線バスに乗れるので大変ありがたいです。風景も楽しみながら移動できる“バス”。これからはもっとお出かけします！



コインバス事業でバスを利用した片村タエ子さん(茨島)

商店を生け花で美しく

通町と大町の商店を生け花で飾る「まちばな展」を開催しました。生け花作家が一斉に商店を飾るのは珍しい試みだと思います。各店の雰囲気や溶け込んだ美しい花は、店のかたにもお客さまにも大好評でした。



商店街と生け花のコラボ「まちばな展」実行委員会代表の村井凌雲さん(千秋)



9月17日、アトリエももさで「美短シンポジウム・アートのチカラをまちづくりに」が開かれました。アートディレクターの北川フラムさんほか参加し、まちづくりや地域における美術系大学の役割などが話し合われました。

●いよいよバスケットボールのシーズンですね！JBL、WJBL、bjリーグや子どもの試合も楽しみです。もっともっとバスケの県になっていくとうれしいです(ママさん 38歳・新屋)
●運動を兼ねて、今春、新緑の太平山に行ってきました。これすばらしい景色でした。これから紅葉のシーズンです。同じ場所の紅葉を楽しみたいと思っています。ほかにも最高の紅葉スポットがたくさんあり、冬を前に忙しくなります(turisuki58さん 68歳・南通)

係からひとこと

20歳の夏、ちよつとした好奇心からたばこを吸ってみました。体中を駆け巡る不思議な感覚「これならいつでもやめることができる」そんな錯覚を覚えた瞬間でした。

それから10年、気づけば体調の優れない日々が続ぎ、愛煙家の自分が煙たくなった私は「禁煙マラソン」にチャレンジしました。レースを完走するまで2年を要しましたが、今では毎日ふるさと秋田市のおいしい空気を吸いながら生活しています。禁煙をお考えのみなさん、スポーツの秋に「禁煙マラソン」始めてみませんか(伊藤)。



(株)秋田銀行と秋田市飲食店組合環同連合会から、東日本大震災の被災地支援に役立ててほしいと寄附金をいただきました。いただいた寄附金は震災被災地への「竿燈まつり派遣事業」に活用します。ありがとうございました。



8月に県立野球場“こまちスタジアム”で開催した「あきぎん震災復興支援ナイター」で、(株)秋田銀行のみなさんが募金活動をしてくれました。



秋田市飲食店組合環同連合会(秋環連)から、加盟店が行った募金活動と7月に開催したチャリティーイベントの収益金の一部を寄附していただきました。